

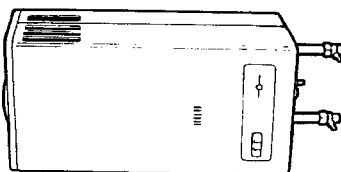
ガス給湯器

PA-508S (機器コード 581 7509)
 PA-510S (機器コード 581 9508)
 PA-516S (機器コード 581 5510)

取扱説明書

型式名 PH-81MS・PH-101MS・PH-161MS

保証書付



このたびは、ガス給湯器をお買上げいただきましてありがとうございます。

○ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

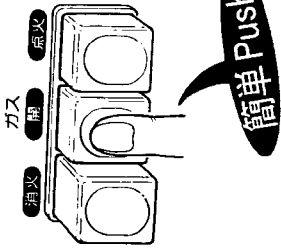
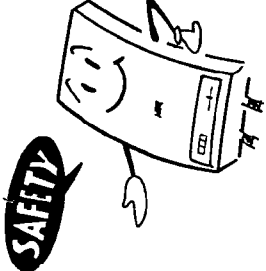

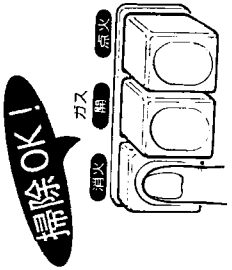
○この取扱説明書の14ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

もくじ

| | |
|---------------|----|
| 機能と特長 | 1 |
| 各部の名称とはたらき | 2 |
| 操作のしかた | 3 |
| 凍結による破損防止について | 5 |
| 使用上のご注意 | 7 |
| 日常の点検とお手入れ | 9 |
| 故障かな?と思ったら | 10 |
| アフターサービスについて | 12 |
| 長期間使用しない場合 | 12 |
| 仕様 | 13 |
| 保証書 | 14 |

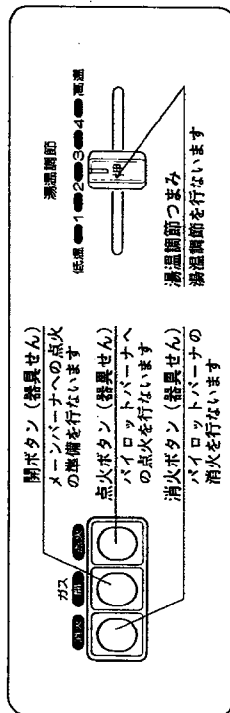
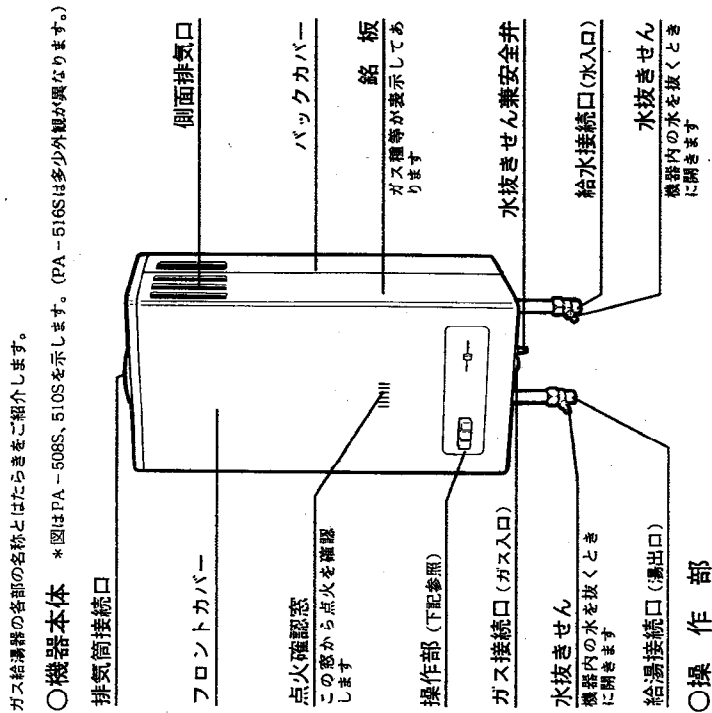
機能と特長

はじめまして。
 ガス給湯器「PA-508S・510S・516S」は次のような特長をそろえました。
 ぜひ、快適な「お湯のある暮らし」にお役立てください。

| | |
|---|--|
| <p>□本体操作の湯温調節タイプで、操作も簡単なプッシュ式です。</p>  | <p>□安心センサー、立消安全装置などの各種安全装置付き。</p>  |
| <p>□ガス比例制御で常に安定したお湯が得られます。</p>  | <p>□消火ボタンを押すと、同時にパイロットバーナーの掃除もできます。</p>  <p>いっぱいまで押す</p> |

| | | | | |
|-----------|---------|----------|-----|------|
| 取 扱 説 明 書 | PA-508S | PH-81MS | 581 | 7509 |
| | PA-510S | PH-101MS | 581 | 9508 |
| | PA-516S | PH-161MS | 581 | 5510 |
| | | | 1 | 3011 |

各部の名称とはたらき



ガス給湯器の各部の名称とはたらきをご紹介します。

○機器本体 *図はPA-508S、510Sを示します。(PA-516Sは多少外觀が異なります。)

排気筒接続口

フロントカバー

点火確認窓

この窓から点火を確認します

操作部 (下記参照)

ガス接続口 (ガス入口)

水抜きせん

機器内の水を抜くとき
に開きます

給湯接続口 (湯出口)

○操作部

開ボタン (器具せん) / メーンバーナへの点火の準備を行ないます
点火ボタン (器具せん) / バイロットバーナへの点火を行ないます
消火ボタン (器具せん) / バイロットバーナの消火を行ないます

湯温調節

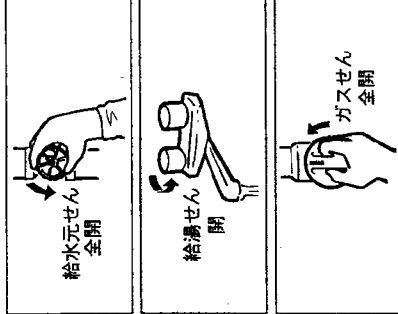
湯温調節つまみ

湯温調節を行ないます

操作のしかた

初めてお使いになるときは

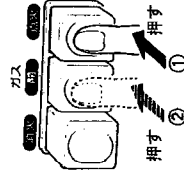
1. 給水元せん (機器の下方にあります) を全開にします。
2. 給湯せんを開け、水の出ることを確認し、再度閉めます。
3. ガスせん (機器の下方にあります) を全開にします。



使いかた

点火

1. 点火ボタンを「カチン」と音がするまで押します
○パイロットバーナに点火したことを点火確認窓より確かめ、そのまま約2秒間押し続けます。
*手を離してもパイロットバーナに点火していることを (点火確認窓より) 確認します。



2. 開ボタンを押します

○給湯せんを開けるとメーンバーナに点火する準備ができます。

点火ボタンと開ボタンを同時に押さないでください

●注意 ○点火確認窓に目をあまり近づけないでください。
○パイロットバーナに点火しないときは、点火ボタンから指をはなし、再度押す操作をしてください。
○開ボタンが押されていないと、給湯せんを開けてもメーンバーナに点火しません。

取扱説明書

PA-508S
PA-510S
PA-516S

△PH-81MSV
△PH-101MSV
△PH-161MSV

5 5 1
5 5 1
8 8 1
1 1 1
5 9 7
5 5 5
1 0 0
1 3 0 2 1

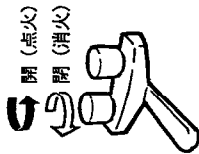
操作のしかた

給湯・給湯停止

1. 給湯せんを開けます
○メーンバーナに点火してお湯が出ます。

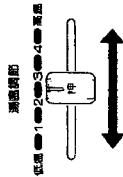
2. 給湯せんを閉めます
○メーンバーナが消火します。

*以後はパイロットバーナをつけておけば、給湯せんを開けると、メーンバーナに点火してお湯が出ます。



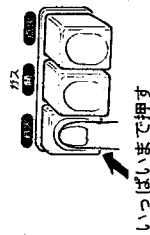
湯温（湯量）調節

1. 湯温調節つまみを押しながら動かしてお好みの湯温に合わせます。
○「高温」の方にするると湯量が少なくなり、「低温」の方にするると湯量が多くなります。



使用後

1. 消火ボタンを押します
○パイロットバーナが消火します。
○開ボタン、点火ボタンがもどります。



- ※注意**
- 給湯せんを十分に回さないときメーンバーナが点火しなかつたり途中で消火することがあります。
 - 使いはじめは給湯配管内の冷水を追い出すまでしばらくお湯は出ません。
 - 給湯せんを全閉にして使用すると、「高温」のお湯が出ないことがあります。このような場合には、給湯せんを少ししほれば、「高温」のお湯が得られます。
 - 給湯せんをしほりすぎるとメーンバーナが消火することがありますので注意してください。
 - 消火ボタンは必ずいっぱいまで押してください。途中で止めると点火ボタンが戻らず、パイロットバーナが消火しないことがあります。
 - この機器は消火ボタンに連動してパイロットバーナの掃除ができるしくみになっています。消火ボタンは必ずいっぱいまで押してください。

凍結による破損防止について

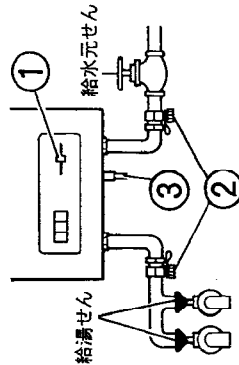
機器が凍結すると、給湯できないうばかりでなく水漏れや故障の原因になります。この機器の凍結予防方法は2種類あります。

1. 通常のと きおよび長期不在のとき
2. 異常寒波（マイナス15℃以下）のとき

操作の手順

1. ガスせんを閉めます。
2. 給水元せんを閉めます。
〔寒冷地帯などで不凍せん使用時は不凍せんを閉め、給水元せんを全閉にします。〕
3. すべての給湯せんを全閉にします。
4. 湯温調節つまみ①を「低温」にします。
5. 水抜きせん②を2回ゆるめ（約1回転）水抜きせん兼安全弁③をはずします。水が抜けます。

* 以上の操作で機器内の水は排水されますので、水抜きせん②と水抜きせん兼安全弁③より水が出てくることを確認し、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。水抜きをした場合は排水量はPA-508Sで約600cc、PA-510Sで約720cc、PA-516Sで約1350ccです。床など、水が流れては不都合な場合は、あらかじめ容器を用意して、水を受けてください。



1 通常のと きおよび長期不在のとき

凍結による破損防止について

再使用するとき

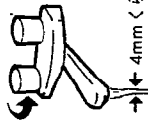
操作の手順

- 再度使用されるときは、次の手順で行ないます。
1. 水抜きせん兼安全弁③と水抜きせん②を閉めます。
 2. すべての給湯せんを閉めます。
 3. 給水元せんを開け、すべての給湯せんから水が出るのを確認します。
 4. ガスせんを開けます。

2 異常寒波のとき

○この場合は機器本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできず。

1. ガスせんを閉めます
2. 給湯せんを開け、1分間に400cc.(牛乳ビン2本くらい)を流したままにしておきます。流量が不安定になることがありますので、約30分後に再度流量を確認します。



凍結したときは

- 凍結した場合、ガスせん・給水元せんを閉め、解凍を待ちます。凍結したまま運転操作しますと機器に異常が生じる場合があります。給湯せんを開き、水が出てくることを確かめ凍結がとけたことを確認します。
- 凍結がとけたあと、水漏れがないことを確認のうえ、ガスご使用ください。
- 機器や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)

使用上のご注意

特に注意していただきたいこと

| | | |
|-------------|---|--|
| 使用ガスについて | <p>○この機器は都市ガス12A・13A用です。12A・13A以外のガスでは使用しないでください。</p> <p>○ガス種については機器右側面の銘板に表示されています。</p> <p>○転居されるときは、転居先のガス種をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。</p> | |
| 用途について | <p>○給湯以外の用途には使用しないでください。</p> | |
| 市販の補助用具について | <p>○機器取付けにあたっては、この機器の純正部品以外は使用しないでください。(不完全燃焼の原因になります)</p> <p>○混合水せんをご使用になる場合は出口が絞られていない物(瞬間湯沸器混合水せん)を速定してください。水圧の低い地域では混合水せんを使用しないでください。</p> | |
| 使用場所について | <p>○機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また近くで揮発性の薬品等を使用しないでください。</p> | |
| やけどのご注意 | <p>○使用中および消火直後は、排気筒やその周囲が高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。</p> | |
| ガス事故防止 | <p>○ガス漏れに気づいたときは、直ちに窓や戸を開け、ガスせんを閉めてから、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。東京ガスの体面が処置するまでは、電源プラグの抜き差し、電源スイッチの「入・切」やマッチ・ライター等の使用は絶対にさけてください。</p> | |

取扱説明書

PA-508S
PA-510S
PA-516S

^^PH-81MSV
^^PH-101MSV
^^PH-161MSV


55811
55811
55811

79509
55501
55501

13041

使用上のご注意

こんなときは

| | | |
|------------------|--|---|
| 換気について | <ul style="list-style-type: none"> ○ご使用と同時に換気扇を回すなどしてお部屋の空気を入れ替えてください。 ○お部屋の換気口（給気口・排気口）は常に確保し、物などでふさがないようにください。 |  |
| 水の使用について のご注意 | <ul style="list-style-type: none"> ○機器内に長時間たまっていないで雑用水としてください。 |  |
| 異常時の処置 | <ul style="list-style-type: none"> ○万一異常燃焼（出湯中に“ゴー”と音のするような燃焼）をおこしたときや、緊急の場合には、次の処置をし、お買い求めの販売店、または最寄りの親京ガスへご連絡ください。 ① 給湯せんを閉める。 ② 消火ボタンを押す。 ③ 給水元せん・ガスせんを閉める。 |  |
| 断水・停電時の処置 | <ul style="list-style-type: none"> ○断水時は使うことができませぬ。給湯せんを閉めておいてください。 ○停電時は換気扇が作動しませんので換気に十分注意してください。 |  |
| 出湯についてのご 注意 | <ul style="list-style-type: none"> ○湯量を絞らずぎすぎますと熱いお湯になったり、消火してお湯になりませぬ。 ○シャワーを使用されるときは、手で湯温を確認してからお使いください。 ○2カ所同時に使用しますと、湯量が少なくなったり湯温が変化することがあります。 ○出湯停止後、すぐ再出湯したときは、熱かたりつめたかたりしりして湯温が安定するまでに若干時間がかかります。 |  |

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

点検のポイント

- 機器および配管より水滴れはありますか？
- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
- 機器の外観に異常は見られますか？
- 機器のまわりおよび排気口のそばに燃えやすしいものはありますか？
- 排気筒がはすれていたり、積雪や鳥の巣などによってふさがれていませんか？

お手入れのしかた

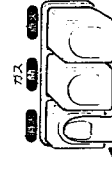
- お手入れは機器が冷えてから行ないます。
- 機器本体のお手入れは特に必要ありません。
 - 機器本体の表面の汚れがひどくお掃除されるときは、水にぬらしたやわらかい布をかたくしぼって、軽くふき取る程度にします。

◆注意

- 洗剤およびシンナー・ベンジンなどではふかないでください。
- フロントカバーをはずしたり、分解しないでください。
- 給湯せんの先端に泡焚器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（網）を掃除してください。
- 水圧の低い地域では泡焚器は使用しないでください。
- 湯温調節部は水垢等により作動不具合になることがありますので、月に2～3回程度湯温調節つまみを動かしてください。

パイロットバーナの掃除

パイロットバーナが長期間の使用で詰まると、パイロットバーナの炎が小さくなり、点火しにくくなったり、使用中に消火することがあります。この機器は、消火ボタンに連動してパイロットバーナの掃除ができるしくみになっています。



いっぱいまで押す

- 通常は消火操作で掃除がされていますが、もしパイロットバーナの炎が小さくなったときは、消火ボタンをいっぱいまで押す操作を数回繰り返します。
- 掃除後は、点火操作をして、パイロットバーナの炎が小さくなったことを確認してください。

| | | | |
|-------|---------|----------|-----|
| 取扱説明書 | PA-508S | PH-181MS | 51 |
| | PA-510S | PH-101MS | 808 |
| | PA-516S | PH-161MS | 1 |
| | | | 7 |
| | | | 5 |
| | | | 0 |
| | | | 0 |
| | | | 8 |
| | | | 0 |
| | | | 1 |
| | | | 3 |
| | | | 0 |
| | | | 5 |
| | | | 1 |

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理に出す前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことをお調べください

| 現象 | 点検項目 (参照ページ) |
|---|--|
| パイロットバルブ ○点火しない 点火しにくい ○点火ボタンより手を離すと消火する ○強い風が吹き込むところで使用していませんか。 ○パイロットバルブが詰まっていますか。 消火ボタンを押す操作を数回繰り返してご確認ください。 (左ページ「日常の点検とお手入れ」参照) | ○ガスせんが全開になっていますか。(3ページ) ○点火操作は適切ですか。(3ページ) 点火操作時、少し長めに点火ボタンを押し続けてください。 ○強い風が吹き込むところで使用していませんか。 ○パイロットバルブが詰まっていますか。 消火ボタンを押す操作を数回繰り返してご確認ください。 (左ページ「日常の点検とお手入れ」参照) |
| メインバルブ ○給湯せんを開けても、お湯が出ない ○着火(火移り)しにくい ○使用中に消火した ○「高温」では着火するが「低温」では着火しない | ○ガスせんは全開になっていますか。(3ページ) ○開ボタンを押し忘れていませんか。(3ページ) ○給水元せんが十分開いていますか。(3ページ) ○給湯せんをしぼりすぎていませんか。(4、8ページ) ○断水していませんか。 ○給湯せんのカバーにゴミが詰まっていますか。 |

安全装置が作動したとき

○立消安全装置

バーナの炎が風などで消えたときは、自動的にガスが止まります。使用中、炎が消えたことに気づいたら、すぐ消火ボタンを押して「消火」の状態にしてください。再度使用するときは、換気を行い、周囲に生ガスがなくなるまでしばらく待ってから使用してください。

○安心センサー

機器が不完全燃焼するような状態(お部屋の換気不足や熱交換器の目づまり)になると自動的にガスが止まり消火します。使用中、炎が消えたことに気づいたら、すぐ消火ボタンを押して「消火」の状態にしてください。再度着火しても点火しない場合やしばらく消火するようなときは、熱交換器の汚れ等が考えられますので、お買い求めの販売店または東原ガスへ連絡し熱交換器の手入れを依頼してください。(有料)

故障かな?と思ったら

こんなときは異常ではありません

| 現象 | 原因 |
|-----------------------|---|
| 給湯せんをしぼりすぎて水になった | この機器は水圧が作動水圧以下になったときには消火します。 |
| 夏期低温のお湯が出ない | 夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯せんをもっと閉めて出湯量を多くすれば湯温は安定します。 |
| 水抜きせん兼安全弁からときどき水滴が落ちる | 機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きによりときどき水滴が落ちることがありますが、水漏れではありません。 (床が濡れて困るときは、ビニールホースで支障のないところへ排)水できるようにしてください。 |
| お湯が白く濁って見える | 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。しばらくすると消えます。 |
| 寒い日に排気口から白い煙が出る | 外気温が低いときには排気ガス中の水蒸気が白く見えます。 |

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または東原ガスのご連絡ください。

取扱説明書

PA-508S
PA-510S
PA-516S

^^PH-1181MSV
^^PH-11011MSV
^^PH-11611MSV

558175509
588195500
588115508
13061

アフターサービスについて

仕様

サービスを依頼されるとき

- 10、11ページの「故障かな?とと思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お近くの販売店、または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 1. お名前、住所、電話番号、通順（付近の目印等）
 2. 品名 (PA-508S/機器コード 581 7609)
(PA-510S/機器コード 581 9508)
(PA-516S/機器コード 581 5510)
 3. 異常内容（できるだけ詳しく）
 4. 訪問ご希望日

保証について

- 取扱説明書の14ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後7年となっています。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間中でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないうとき

- お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガス（裏表紙一覽表ご参照）にお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 1. ガスセンを閉める。
 2. 給水元を閉める。
 3. 機器の水抜きを行う。（水抜き方法は、5、6ページを参照してください。）

| | | | |
|-------|----------|---------|---------|
| 取扱説明書 | PA-508S | PA-510S | PA-516S |
| | PH-101MS | PH-12A | PH-13A |
| | PH-13A | PH-15A | PH-16A |
| | PH-17A | PH-18A | PH-19A |
| | PH-20A | PH-21A | PH-22A |
| | PH-23A | PH-24A | PH-25A |
| | PH-26A | PH-27A | PH-28A |
| | PH-29A | PH-30A | PH-31A |
| | PH-32A | PH-33A | PH-34A |
| | PH-35A | PH-36A | PH-37A |
| | PH-38A | PH-39A | PH-40A |
| | PH-41A | PH-42A | PH-43A |
| | PH-44A | PH-45A | PH-46A |
| | PH-47A | PH-48A | PH-49A |
| | PH-50A | PH-51A | PH-52A |
| | PH-53A | PH-54A | PH-55A |
| | PH-56A | PH-57A | PH-58A |
| | PH-59A | PH-60A | PH-61A |
| | PH-62A | PH-63A | PH-64A |
| | PH-65A | PH-66A | PH-67A |
| | PH-68A | PH-69A | PH-70A |
| | PH-71A | PH-72A | PH-73A |
| | PH-74A | PH-75A | PH-76A |
| | PH-77A | PH-78A | PH-79A |
| | PH-80A | PH-81A | PH-82A |
| | PH-83A | PH-84A | PH-85A |
| | PH-86A | PH-87A | PH-88A |
| | PH-89A | PH-90A | PH-91A |
| | PH-92A | PH-93A | PH-94A |
| | PH-95A | PH-96A | PH-97A |
| | PH-98A | PH-99A | PH-100A |
| | PH-101A | PH-102A | PH-103A |
| | PH-104A | PH-105A | PH-106A |
| | PH-107A | PH-108A | PH-109A |
| | PH-110A | PH-111A | PH-112A |
| | PH-113A | PH-114A | PH-115A |
| | PH-116A | PH-117A | PH-118A |
| | PH-119A | PH-120A | PH-121A |
| | PH-122A | PH-123A | PH-124A |
| | PH-125A | PH-126A | PH-127A |
| | PH-128A | PH-129A | PH-130A |
| | PH-131A | PH-132A | PH-133A |
| | PH-134A | PH-135A | PH-136A |
| | PH-137A | PH-138A | PH-139A |
| | PH-140A | PH-141A | PH-142A |
| | PH-143A | PH-144A | PH-145A |
| | PH-146A | PH-147A | PH-148A |
| | PH-149A | PH-150A | PH-151A |
| | PH-152A | PH-153A | PH-154A |
| | PH-155A | PH-156A | PH-157A |
| | PH-158A | PH-159A | PH-160A |
| | PH-161A | PH-162A | PH-163A |
| | PH-164A | PH-165A | PH-166A |
| | PH-167A | PH-168A | PH-169A |
| | PH-170A | PH-171A | PH-172A |
| | PH-173A | PH-174A | PH-175A |
| | PH-176A | PH-177A | PH-178A |
| | PH-179A | PH-180A | PH-181A |
| | PH-182A | PH-183A | PH-184A |
| | PH-185A | PH-186A | PH-187A |
| | PH-188A | PH-189A | PH-190A |
| | PH-191A | PH-192A | PH-193A |
| | PH-194A | PH-195A | PH-196A |
| | PH-197A | PH-198A | PH-199A |
| | PH-200A | PH-201A | PH-202A |

| | | | | | | | | | |
|-------|--------------------|---|---|---|---|---|---|---|-------|
| 取扱説明書 | PA-508S <PH-81MS> | 5 | 8 | 1 | 7 | 5 | 0 | 9 | 13081 |
| | PA-510S <PH-101MS> | 5 | 8 | 1 | 9 | 5 | 0 | 8 | |
| | PA-516S <PH-161MS> | 5 | 8 | 1 | 5 | 5 | 1 | 0 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 型式名 | PH-81MS・PH-101MS・PH-161MS | <h2 style="margin: 0;">保証書</h2> |
| 品名 | PA-508S・PA-510S・PA-516S ガス給湯器 | |

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本保証書記載内容の無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
(2) 本保証の対象は、お買い上げの日から、東京ガスからの都市ガスが供給されている期間です。
(3) 本保証の対象は、お買い上げの日から、本保証書の発行日より有効です。
(4) 保証期間中の修理は、お買い上げの日から、修理完了の日まで有効です。
(5) 取扱説明書にない、使用上の故障の場合
(6) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
(7) 火災、水災、地震等による故障、その他不可抗力による故障
(8) お買い上げの店、あるいは東京ガスにご連絡なしに変更された場合の故障
(9) 機器に表示してある以外のガスでの使用のため変更された場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
(10) 本保証書を紛失された場合

⑤ 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

| | |
|--------------|---|
| お買上げ日 | 年 月 日 |
| 販売店名 | 換 者 印 |
| 住 所 | |
| 電話番号 | |

保証履行者 **東京ガス株式会社** 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03(3433)2111

保証責任者 **ハロマ玉株式会社** 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
電話 052(824)5145

お客様へ

- この保証書をお受け取りの際、販売店に「販売店名、換者印が記入してあることを確認してください。
- 本保証書は角切りにしていただき、お持ち帰りください。大切に保管してください。
- 無料修理期間中の故障修理等については取扱説明書をご覧ください。
- この保証書は、お客様の法的権利を制限するものではありません。